

2022年度 研究、教育、社会·学会活動報告書

1. 研 究 (本年度のみ)

	, = , , , , , , , , , , , , , , , , ,							
ふりがな	しょうじ まきこ							
教員氏名	小路 真木子		職位	教授	学位	博士	(理学)	
アルファベット表記	SHOJI Makiko							
	専門分野							
7TT 夕豆 金田 日百	テーマ	印象評価関連ソフ	フトウェア開	発				
研究課題	概要	森﨑教授との共同研究で、印象評価研究に必要なソフトウェアを開						
	研究費	総額: 345,1 内訳:個人研究す その他	220,000	円 / 科学研究	汽費 12 5	5,100 円	円	
本年度	研究テーマ	アニメ・漫画キャ	ャラクターの	ための印象評値	面システ.	ムの開発		
研究業績		広く印象評価ラ	データを収集	するためのウ	ェブアン	ケートシ	ステムを	
一切九耒 槙		完成させ、高短連携講義等を利用して収集を行った。さらに、比較研					、比較研	
	経過と到達点	究用の海外データを収集するため、選定した業者の連携仕様に合わせ						
		てシステムを改修	多し、台湾・	アメリカ・フ	ランスの	各国語版	アンケー	
		トを作成。日本語	吾版と合わせ	て同条件でデ	ータ収集を	を実施し	た。	

(1) 学術論文

	沙士然の女子	発行年月	単・共著	発表雑誌等	概要
	論文等の名称	(西曆)	の別		
①英文査読					
論文					
②和文査読					
論文					
③英文論文					
④和文論文					
⑤紀要論文					
⑥紀要研究					
ノート、専門					
誌記事等					



	日本のアニメ・漫	2023年3	共著	京都経済短期大学	日本のアニメ・漫画に関する意
	画の印象評価に関	月 (予定)		2022 年度第 2 回経	識調査とキャラクターの印象
⑦学会での	する海外アンケー			営•情報学会研究報	評価アンケートを、日本・台
口頭発表、討	F			告会	湾・米国・フランスの4か国で
論者(ディス					おこなった結果を速報する。
カッサント)					(今回発表のメイン部分は小
					路、研究自体は森崎・郭との共
					同研究)

(2) 著書

	著書名	発行年月 (西暦)	発行所等の名称	概要
	『持続可能な社会に	2023年3	晃洋書房	小路は「情報通信ネットワーク」の
⑧共著書・	向けて』	月		章を執筆。近年の各種トラブル事例
共訳書				から、ネットワーク通信関連の課題
				についてまとめた。
⑨単著書・				
単訳書				

(3) 外部研究資金獲得(競争的資金獲得)

	研究テーマ	期間年月	研究項目の名称	概要
	(代表研究者名)	(西曆)	(文科省科研費等)	恢安
⑩共同研究				
(研究代表)				
⑪単独研究				
	印象評価と画像解析	2019年4	科学研究費助成事業	日本の漫画・アニメ等を、印象評価
(12)共同研究	を用いた異文化感性	月 ~	(学術研究助成基金	を用いて分析することにより、国際
(分担研究)	理解支援ツールの開	2023年3	助成金)(基盤研究	文化交流に貢献することを目指す。
(分担研先)	発(森崎巧一)	月	(C))	小路は主に、必要となるツール等の
				開発作業を担当。
①科学研究				
助成事業(日				
本学術振興				
会)申請				



2. 教 育(本年度のみ)

		前期	後期
		科目名	科目名
		情報セキュリティ	
	講義	情報ネットワーク	アルゴリズムとデータ構造
担当科目	神我	情報処理概論	プログラミング入門
		自然科学概論	
	演習	基礎ゼミナール	ゼミナール I
	() ()	ゼミナールⅡ	ゼミナールⅢ
	実習		

◆ 講義科目

「アルゴリズムとデータ構造」: 2023 年度からの擬似言語の仕様に合わせた資料も用意 した。定期試験では、構造化されたアルゴリズムでのみ出題するようにした。

「プログラミング入門」: サンプルプログラムの多くを見直し、各回のバランスを考慮して順序も一部入れ替えた。アルゴリズムの説明等に、電子黒板の書き込み機能を活用した。

その他、「情報処理概論」のリアルタイムアンケート等、これまでの取り組みも引き続き実施している。また、すべての科目において、事例や法令等、最新の内容に更新して紹介している。

教育内容・方法 の工夫

◆ 演習科目

「ゼミナール I」: プログラミングの実習を、ペアプログラミングで行うようにした。また、So what? / Why so? で話題を広げる、謎解きで法則性の発見や柔軟な見方を鍛える、などの訓練も日常的におこなった。

実習科目

◆ その他(教科書・教材等の作成を含む。)

春期休暇中に「ITパスポート試験」および「基本情報技術者試験」の勉強会を開催。

(1) 課外活動

①研修旅行 海外	
②研修旅行 国内	



3. 社会・学会活動(本年度のみ)

(1) 公的委員会

分 類	活動・講演の概要
①委員長·座長 国·国際機関	
②委員長・座長 上記以外	
③委員・アドバイザー 国・国際機関	
④委員・アドバイザー 上記以外	短期大学基準協会・評価員

(2) 学術団体の理事(日本学術会議協力学術研究団体)

分 類	活動・講演の概要
⑤理事長・会長	
⑥理事	

(3) 講演会

分 類	活動・講演の概要
⑦講演者・登壇者・	
会座長	

4. 特記事項(本年度のみ)

「リエイゾン」第 45 号「お気楽本棚	第 13 回『マーダーボット・ダイアリー』」	(皆勤継続)
京都経済短期大学生協理事長		